

ネミー株式会社は、架台製作一筋の技術でお応えします

空調機まわりのお客様のお困りごとに、防振装置・防音システムなどでお応えてまいりました。
その他、積雪地域への防雪フードや防雪ネットなどお客様の環境にあわせた工夫を加えて、
ご提案しております。
太陽電池モジュールを取り付ける屋根は、まさに様々。
お客様のご要望をお伺いしながら最適な架台をご提案し、おつくりします。

その他の製品ラインナップ

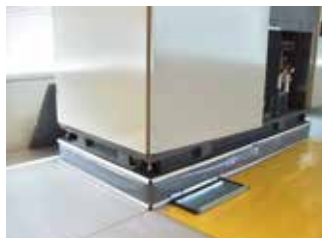
防振架台



標準型防振架台 (NSFO型)



エアコン用防振架台



電算室用キャンバス付防振架台



スリーエスハンガー

防雪フード・ネット

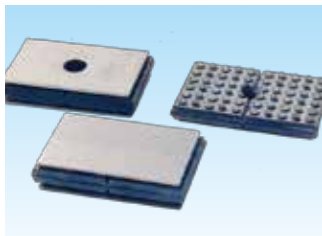


防雪フード



防雪ネット

クッション・コネクタ類



ハイパット



防振パット



本社営業部
〒153-0044 東京都目黒区大橋2-24-3 中村ビル7F
TEL 03-6805-2564 FAX 03-5430-5183

西日本営業部
〒651-0097 兵庫県神戸市中央区布引町 1-1-8-5F
TEL 078-272-6155 FAX 078-272-6107

E-mail info@nemy.co.jp <http://www.nemy.co.jp>

明日のエネルギーを「支える」
ネミーの架台。

太陽電池モジュール架台

PV-DyMO

太陽電池モジュールと屋根を結び、
発電を実現

ネミーの太陽電池モジュール架台PV-DyMOは、
お客様のカスタマイズに様々なご提案でお応えします。



太陽電池モジュール架台 **PV-DyMO**

特長

架台メーカーによる安心設計

空調機用架台メーカーとしてのノウハウを生かし、JIS C8955 太陽電池アレイ用支持物設計標準に準じて設計します。
また、社内設計のため物件ごとの強度検討も行っております。

かんたん施工

ボルトナット締結のみの為、特殊技術が不要です。
架台構成は、極力共通部材を使用していることにより現場での
手間を省きます。

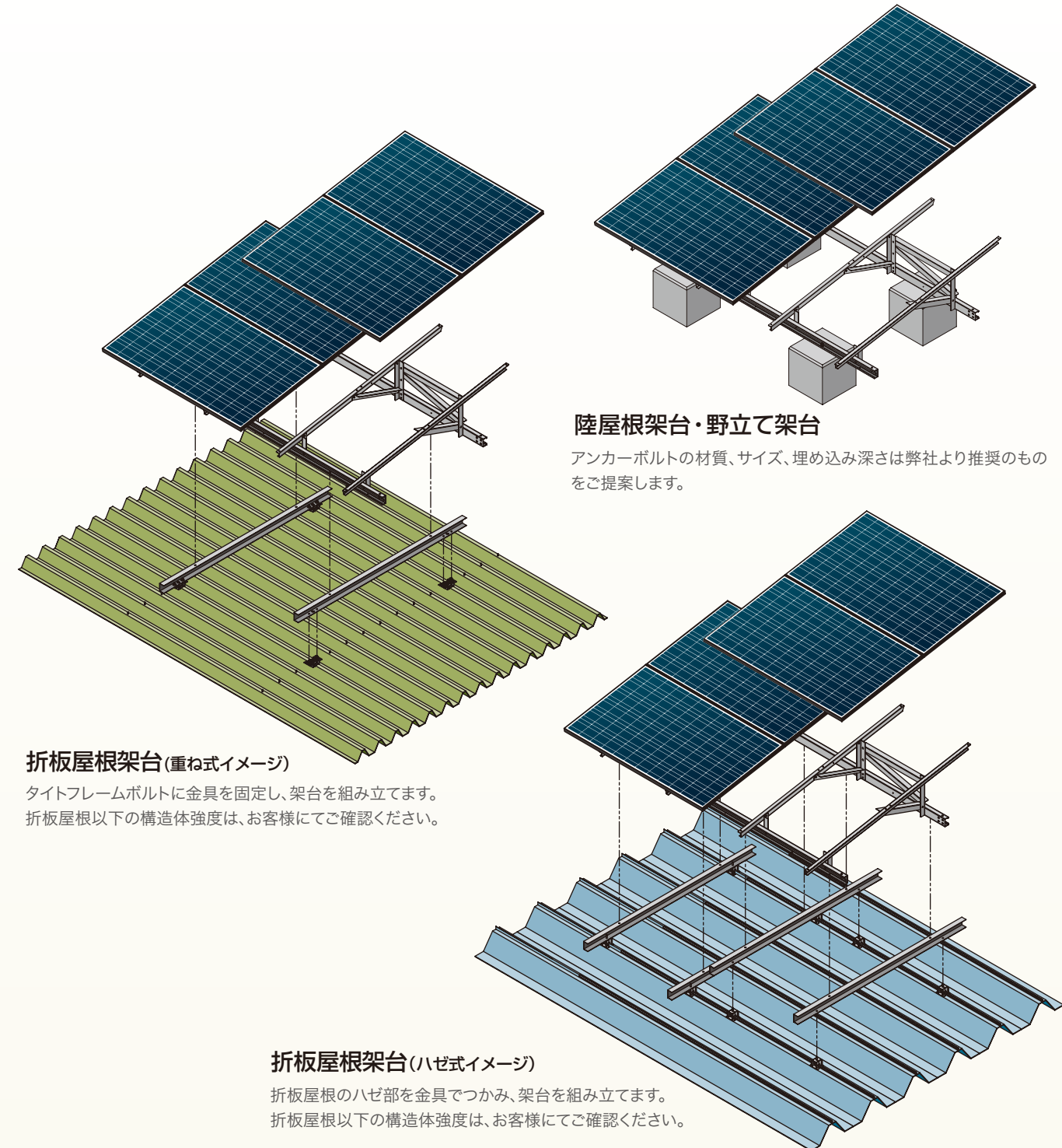
物件ごとの専用設計

各物件ごとの風速、積雪、設置高さ、基礎ピッチ等設計条件に合
わせてベストな設計提案をします。

各種書類に対応

強度計算書、出荷検査記録、鋼材検査証明書、溶融亜鉛めっき
試験成績書等、必要に応じて提出しますので、公共物件への対
応も万全です。

PV-DyMO 種類



陸屋根架台・野立て架台

アンカーボルトの材質、サイズ、埋め込み深さは弊社より推奨のもの
をご提案します。

折板屋根架台 (重ね式イメージ)

タイトフレームボルトに金具を固定し、架台を組み立てます。
折板屋根以下の構造体強度は、お客様にてご確認ください。

折板屋根架台 (ハゼ式イメージ)

折板屋根のハゼ部を金具でつかみ、架台を組み立てます。
折板屋根以下の構造体強度は、お客様にてご確認ください。

PV-DyMO 適応範囲

対応屋根構造

- RC陸屋根
- 野立て架台 (杭基礎も可能)
- 折板屋根
 - 重ね式 (88タイプ / 150タイプ / S-60タイプ)
 - ハゼ式 (丸ハゼ・角ハゼ)

※その他折板屋根は、お問い合わせください。

非対応構造

- ALCスラブ屋根
- 木造
- 壁面設置

※上記以外は、お問い合わせください。

設置場所の環境をご確認ください。

風による設置条件 ※屋根への設置基準（JIS C8955より抜粋）

屋根周辺部※のスペースを確保してください。

※1 屋根周辺部とは、屋根端部からそれぞれ辺長の10%の範囲を指します。（辺長が30mを超える場合は3m）

※2 風荷重の割増しを考慮する必要がある為、確保できない場合は、ご相談ください。

10% 10% 10% 10%

屋根周辺部

影の影響

太陽電池モジュールを前列と後列に分けて架台を設置する場合、前列の太陽電池モジュールの影が後列の太陽電池モジュールに影響し、後列の太陽電池モジュールの発電効率を下げてしまう恐れがあります。下記の内容を守り、後列の太陽電池モジュールに影がかからないようにしてください。

設置条件：A=(h1-h2)×R※1

A

太陽電池モジュール間寸法

=

h1

モジュール上端の高さ

-

h2

モジュール下端の高さ

×

R※1

影の倍率

※1 影の倍率R(NEDO:太陽光発電導入ガイドブックより抜粋)

北緯	影の倍率R (真夏冬至:午前9時及び午後3時)	代表的な都市名
N30°	1.8	
N31°	1.9	宮崎市、鹿児島市
N32°	2.0	熊本市、長崎市、延岡市
N33°	2.1	下関市、高知市、松山市、新居浜市、北九州市、福岡市、佐賀市、佐世保市
N34°	2.2	静岡市、津市、奈良市、京都市、大阪市、和歌山市、神戸市、姫路市、岡山市、倉敷市、玉野市、新見市、広島市、福山市、三次市、山口市、岩国市、益田市、徳島市、高松市、坂出市、善通寺市、東かがわ市、丸亀市
N35°	2.3	館山市、千代田区(東京都)、横浜市、甲府市、名古屋市、岐阜市、舞鶴市、津山市、鳥取市、松江市
N36°	2.5	水戸市、宇都宮市、高崎市、長野市、松本市、富士市、金沢市、福井市
N37°	2.5	福島市、新潟市
N38°	2.6	酒田市、仙台市、塩竈市
N39°	2.8	秋田市、盛岡市
N40°	2.9	青森市
N41°	3.2	函館市
N42°	3.3	釧路市、帯広市、室蘭市
N43°	3.6	札幌市、旭川市、小樽市
N44°	3.8	
N45°	3.9	稚名市

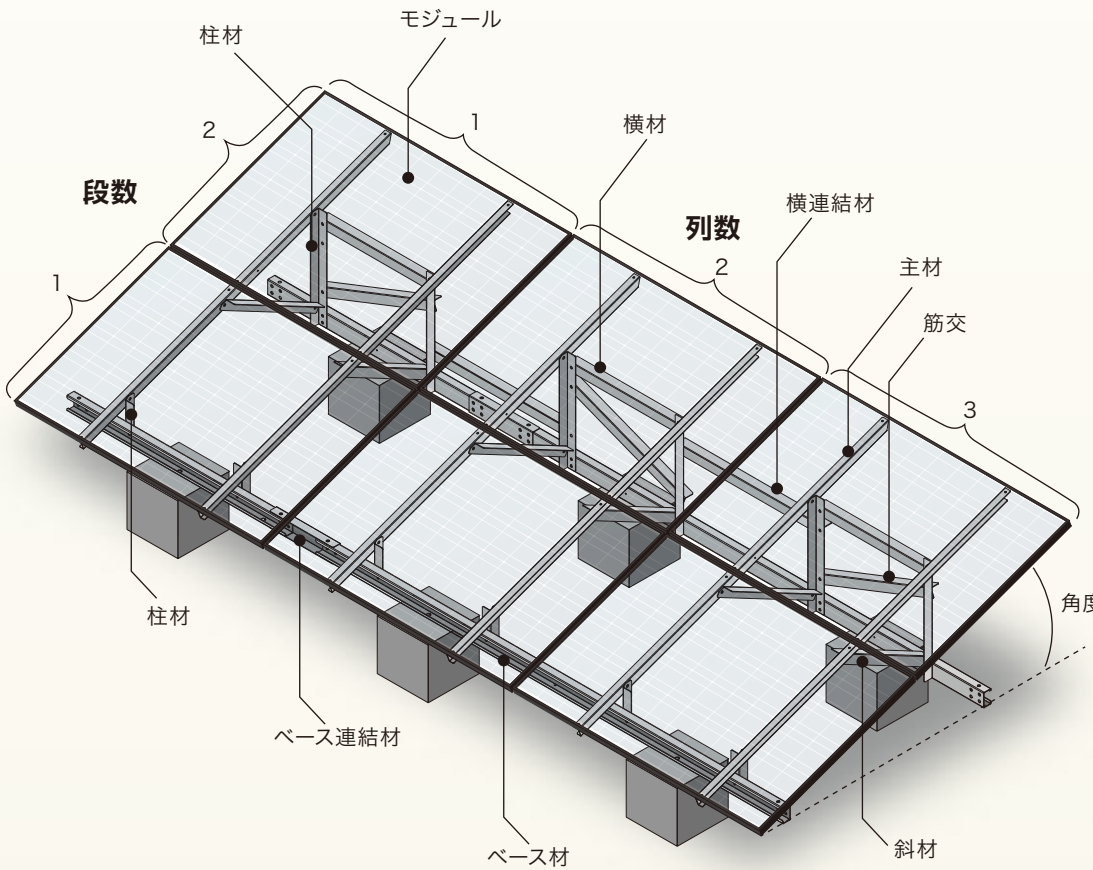
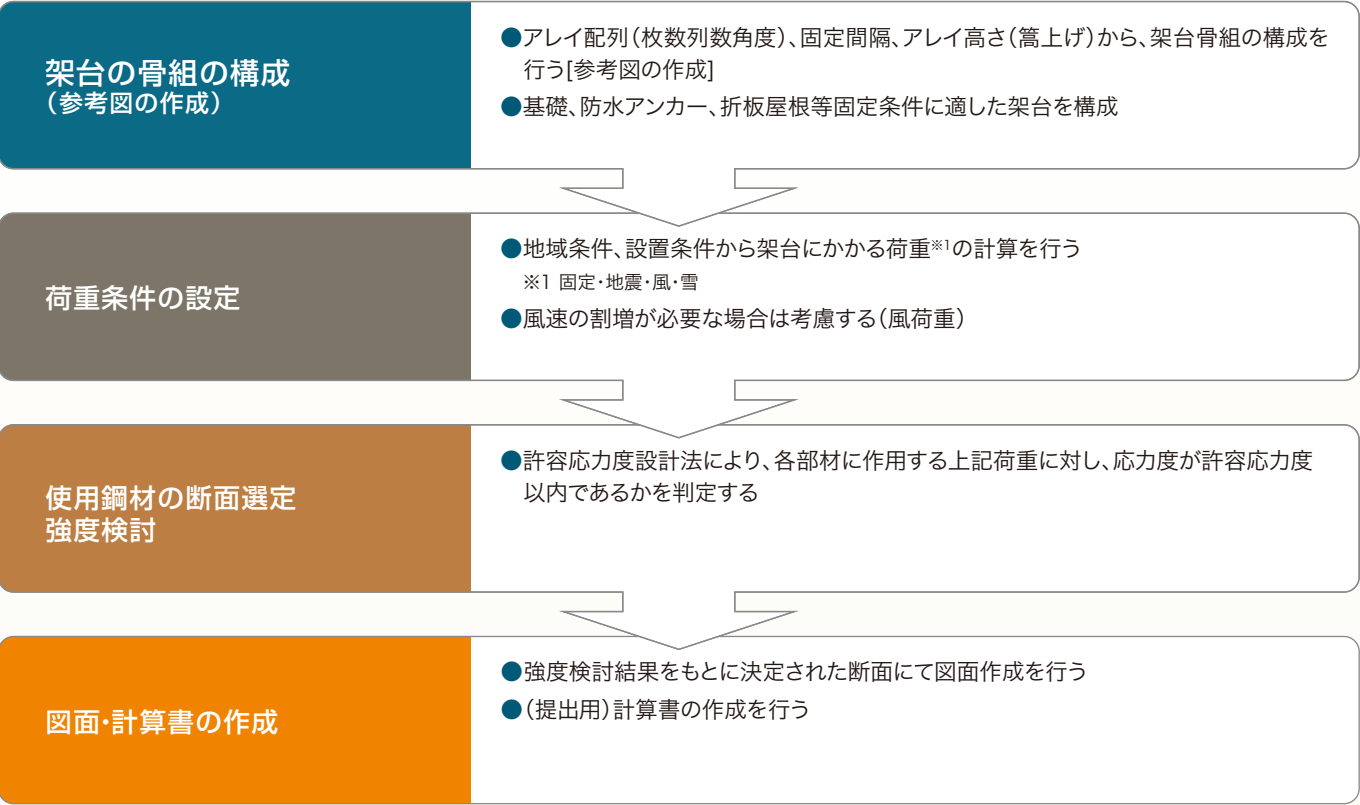
※注意 ・上表は影の倍率算出参考地域を示しています。 ・太陽電池モジュールの設置可能地域を示すものではありません。

地表面粗度区分表（JIS C8955より抜粋）

右記の通り、特定行政庁の定める地表面粗度区分の指定により風圧荷重を算出する際の環境係数の値を決定します。

区分	概要
I	都市計画区域外にあって、極めて平坦で障害物のないものとして特定行政庁が規則で定める区域
II	都市計画区域外にあって、極めて平坦で障害物のないものとして特定行政庁が地表面粗度区分Iの区域外の区域(建築物の高さが10m以下の場合を除く)又は都市計画区域内にあって、地表粗度区分IVの区域以外の区域のうち、海岸線又は湖岸線(対岸までの距離が1500m以上のもに限る、以下同じ)までの距離が500m以内の地域(但し、建築物の高さが10m以下の場合又は当該海岸線もしくは湖岸線からの距離が200mを超え、且つ建築物の高さが31m以下である場合を除く)
III	地表面粗度区分I、II又はIV以外の区域
IV	都市計画区域外にあって、都市化が極めて著しいものとして特定行政庁が規則で定める区域

お客様の仕様に合わせたカスタマイズを行います。



設置までの流れ

お客様のご要望を一つひとつ丁寧にお伺いします。



書類提案

専門の技術スタッフがお客様の設置状況に合わせて1件ごとに設計をします。

強度計算書 ご注文の際、ご希望に応じて強度計算書の作成を承ります。

仕様書 各物件ごとの条件に応じて設計しております。

証明書 他 架台納入後にはご希望に応じ、出荷検査記録、鋼材検査証明書、溶融亜鉛めっき試験成績書のご提出で公共物件等へも対応します。

全国各地でネミーの架台は活躍しています！
景観にぴったりフィットする仕上がり・外観の美しさ。



約70kW 5段10°、6段10°



約20kW 6段9列横置0°、9段6列横置0°



約10kW 4段12列横置10°



約10kW 3段2列横置20°、2段5列横置20°、4段6列横置20°



約70kW 5段10°、6段10°



約10kW 4段14列縦置10°



約5kW 4段6列横置10°



約5kW 4段7列横置20°



約70kW 5段10°、6段10°



約10kW 4段3列横置5°



約4kW 2段4列横置20°、2段5列横置20°



約8kW 4段11列横置10°

全量買取制度と共に、
全国で太陽光発電システムの設置が進んでいます。



約15kW 3段8列横置10°、4段6列横置10°、7段4列横置10°



約27kW 4段12列横置、3段12列横置、5段4列横置、5段2列横置5°



約50kW



約6kW 2段15列



約10kW 4段14列横置30°



約30kW 2段22列横置35°



約5kW



約6kW 4段7列横置10°



約10kW 4段14列横置0°



約23kW 3段5列縦置5°



約3kW 3段4列横置20°



2段7列0°

お問い合わせ方法のご案内

お問い合わせは、右のお問い合わせシートに必要事項をご記入の上、FAXまたは、メールにてお送りください。
受信後、確認のお電話をいたします。

設置基準

- 1

架台配列

.....

設置レイアウトは、お客様にてご設定ください
例) ○段 ○列 ○(縦・横)置 ○度 × ○基
●屋根端部からそれぞれ辺長の10%のスペースの有無が分かるレイアウト図をお送りください。
●影の影響をご考慮ください。(参考:4P)
- 2

架台材質

.....

材質は溶融亜鉛めっき(膜厚3種)と高耐食性溶融めっき鋼板に分かれます。
溶融亜鉛めっきは成形加工後に亜鉛槽に浸け、全体的にめっき処理を施します。
高耐食性溶融めっき鋼板は、めっき処理した鋼材を成形加工するため、加工端面は、地鉄が露出した状態となります。
- 3

設置屋根タイプ

...

該当屋根に○をつけてください
陸屋根 / 折板屋根 / その他(詳細をお知らせください)
※折板屋根の施工についてはP14~15もご確認ください。
- 4

設置高さ

.....

架台の設置面までの高さをご記入ください。
例) GLから○m
※60mをこえる場合はJIS C 8955適用外となりますのでご相談ください。
- 5

粗度区分

.....

特定行政庁へご確認の上、ご指示ください。
- 6

設計風速

.....

設置地域の風速にあわせて設計しますので、設計基準風速をご指示ください。
- 7

垂直積雪量

.....

設置地域の垂直積雪量にあわせて設計しますので、垂直積雪量をご指示ください。
- 8

基礎ピッチ

.....

●指定基礎ピッチに合わせて、架台の設計をします。
●指定のない場合は、弊社より推奨ピッチを算出し、ご提案します。
- 9

モジュール

.....

お使いになるモジュールサイズにあわせて設計します。
モジュールの仕様書をお送りください。
※最低必要寸法・・・外形寸法・厚み・重量・取付穴数・取付穴サイズ・取付ピッチ(長手・短手)
- 10

その他

.....

ご相談に応じます。まずはお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせシート

【お客様情報】

ご記入日: 年 月 日

フリガナ

フリガナ

貴社名

ご担当者名

〒

都道府県

市区町村

TEL

FAX

E-MAIL

【案件情報】

物件名

納入時期(ご予定)

年 月 日

〒

都道府県

市区町村

【設計基準】 左ページの説明をご参考に、ご記入ください。

①架台配列	段 列 置 度 × 基
②架台材質	溶融亜鉛めっき HDZ40 ・ HDZ45 ・ HDZ55
③設置屋根タイプ	陸屋根 ・ 折板屋根 ・ その他 ※折板屋根の施工についてはP14~15もご確認ください。
④設置高さ	高さ m
⑤粗度区分	I ・ II ・ III ・ IV
⑥設計風速	風速 m/s
⑦垂直積雪量	積雪 cm
⑧基礎ピッチ	ご指定がある場合は、資料をお送りください
⑨モジュール	メーカー 型式

【資料ご提供のお願い】 屋根タイプが、折板屋根、その他の場合は、詳細資料もお送りください。
モジュールについては、寸法サイズがわかる仕様書をお送りください。

FAX



本社営業部 東京都目黒区大橋2-24-3 中村ビル7F
FAX 03-5430-5183
西日本営業部 兵庫県神戸市中央区布引町1-1-8-5F
FAX 078-272-6107

折板屋根に穴を開けずに施工ができるので
雨漏りの心配がありません。

重ね式折板

- 右表に記載の屋根が対象です。
- タイトフレームの剣先ぶれに著しい損傷、腐食がないこと
- タイトフレームのナット(既設)が容易に外せること
- ソーラー金具取付時、六角ナット(ダブルナット)の有効ネジが剣先ボルトにすべて入っていること

(単位:mm)				
名称	A	B	C	P
88タイプ	35	35	88	200
150タイプ	40	40	150	250
S60タイプ	50	50	173	300

※右頁記載折板 (ABCP) 参照



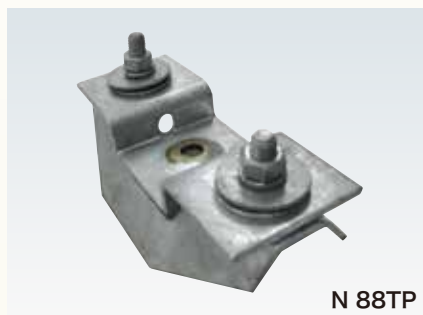
K 88TP



K 150TP



K S60TP



N 88TP



N 150TP

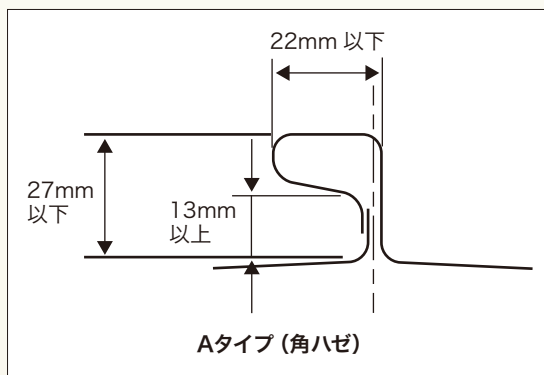


N S60TP

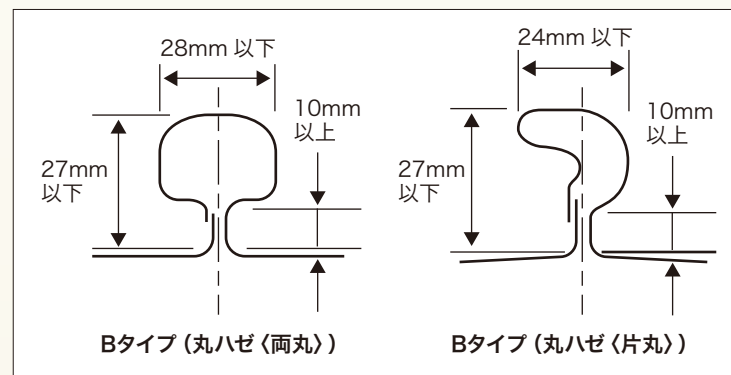
ハゼ式折板

- 適合屋根をご確認下さい。

Aタイプ (角ハゼ)



Bタイプ (丸ハゼ)



折板屋根情報シート

依頼年月日: 年 月 日 ※屋根材の項目内容を全てご記入の上、ご提出をお願い致します。

■基本情報

現場名	
折板屋根材	☐ 重ね式折板（タイトフレームボルト有） ☐ ハゼ折板 ☐ セキスイ折板（パルフェ）

■屋根伏せ(寸法)情報

※必ず屋根の流れ方向の記載をお願いします。

[illegible]

■ハゼ折板情報

※屋根材がハゼ折板の場合にご記入下さい。

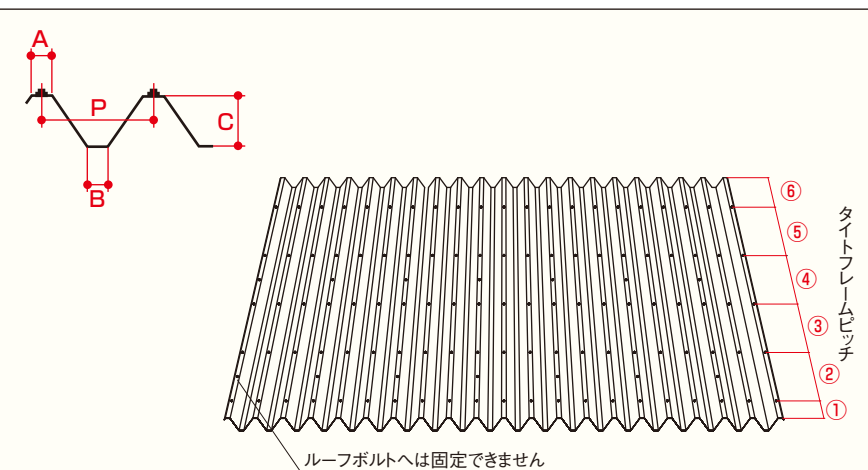
ハゼ折板区分	☐ 角ハゼ折板 ☐ 丸ハゼ折板 (両丸) ☐ 丸ハゼ折板 (片丸)
折板ピッチ寸法 (下図:P)	mm
ハゼ部幅寸法 (下図:A)	mm
ハゼ部高さ寸法 (下図:B)	mm
ハゼ部中間高さ寸法 (下図:C)	mm

丸ハゼ折板 (両丸)

丸ハゼ折板 (片丸)

■重ね式折板(タイトフレームボルト有) ※重ね式折板(タイトフレームボルト有)の場合にご記入下さい。

折板ピッチ寸法 (右図:P)	mm
山幅寸法 (右図:A)	mm
谷幅寸法 (右図:B)	mm
折板高さ寸法 (右図:C)	mm
タイトフレームピッチ寸法①	mm
タイトフレームピッチ寸法②	mm
タイトフレームピッチ寸法③	mm
タイトフレームピッチ寸法④	mm
タイトフレームピッチ寸法⑤	mm
タイトフレームピッチ寸法⑥	mm
剣先ボルトナット種類	☐ ミリボルト ☐ インチボルト



■セキスイ折板(パルフェ)情報 ※屋根材がセキスイ折板(パルフェ)の場合にご記入下さい。

折板ピッチ寸法 (右図:P)	mm
上面部幅寸法 (右図:A)	mm
山部高さ寸法 (右図:B)	mm
中間部幅寸法 (右図:C)	mm

